

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	Academic Written English II		
英文授業科目名	Academic Written English II		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	電子工学科 システム工学科 量子・物質工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	田中 智子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
前期に引き続き、世界の有名人、自然災害、ロボットなど興味深いテーマを取り上げた平易な読み物を、日本語を介さずに速読して理解できる力を高めます。また前期で学習した論理的なパラグラフを書くために必要な基本事項を踏まえて、様々なパラグラフィティングに挑戦し、英語による自己表現力の更なる向上を目指します。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
Weaving It Together - Connecting Reading and Writing Milada Broukal 著 (トムソンラーニング社)

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

各課ごとに概ね以下の項目に沿って進めます。

- ・様々なテーマに沿ったノンフィクションストーリーの速読と主要な語彙・表現の確認
- ・本文の内容理解のための問題練習（スキミング・スキニングの訓練など）
- ・ペアやグループでのディスカッション、スピーキングの練習
- ・前期で学んだ論理的なパラグラフを書くのに必要な基本事項を踏まえ、発展的なライティング演習

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：以下の要素を総合的に評価します。

小テスト、課題（授業中に指示）の達成度、出席/授業への積極的参加。

評価基準：以下の到達レベル/条件をもって合格の最低基準とします。

- ・様々なテーマのストーリー（700語程度）の大意を時間をかけずに的確に理解できる。
- ・平易な英語を使って、自分の伝えたい事を書き、話すことが出来る。
- ・決められた課題が全て受理されている。
- ・学期中3分の2以上の出席を満たす。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は授業時間の前後、あるいはe-mailで受け付けます。

【学生へのメッセージ】

皆さんの積極的な参加が不可欠の授業です。五感を総動員し授業時間を十分活用して楽しく英語を学んで下さい。

【その他】